

2017<sup>5</sup>月



# 原水協通信

原水爆禁止日本協議会

発行人 赤松宏一

毎月1回6日発行

頒価 220円

電話 (03)5842-6031

FAX (03)5842-6033



原水爆禁止大阪府協議会 大阪府中央区谷町7-3-4 新谷町第3ビル210号 tel(06)6765-2552 fax(06)6765-2837

## さあ、核兵器禁止条約を締結させよう!



記者会見したホワイト議長(コスタリカ)は、「大きな成果で七月七日には参加国で合意できる樂觀的な見通しがたちました。」

大きな成果」と エレン・ホワイト議長

記者会見したホワイト議長(コスタリカ)は、「大きな成果で七月七日には参加国で合意できる樂觀的な見通しがたちました。」

被爆者証言は、核兵器の破壊を置き、「あなたがここに滅的な人道的影響を感じてくれたら」のメッセージを残しました。ここでも被爆者証言が大きな力を発揮

背を向けた日本政府の態度に失望と批判

三月二十七日、各国首

### 第二会期「国連会議」に大阪代表団

核兵器禁止条約を話し合う「国連会議」が三月二十七日から五日間三月三十一日まで開催され、大きな前進と成果が見られました。今回の第一会期に続き、第二会期(六月十五日〜七月七日)が予定されています。この第二会期には、大阪代表団九名も参加し、世界の仲間とともに、ニューヨーク国連本部での「核兵器禁止条約の採択」を訴え、大パレードに参加します。

二十八日には、カナダ在住のセツコ・サーロさんが広島島の惨状を訴えました。各国大使から「人類の大切な方々。感動しました」の声が寄せられました。

定期総会で

ニューヨーク行動壮行会

五月二十七日の「第五十五回大阪原水協定期総会」で大阪代表団の壮行会を行います。六月十七日には、ニューヨーク女性行進が一人規模で予定されており、岩田理事長を団長にした大阪代表団は、大パレードに参加します。

#### ☆2015年NPTニューヨーク行動、大阪代表団の被爆者のみなさん

日本政府を代表して高見沢・軍縮大使は「この会議には参加しない」と演説し、退席しました。非同盟諸国から失望と批判の声が続出。ICAN(国際核廃絶キャンペーン)の仲間が代表席に折鶴を折り、脳より早く演壇に立った藤森俊希・日本被爆者事務局次長は、「広島のような生き地獄を地球上につくってはいけません」と訴えました。

#### 6月15日出発「国連会議」大阪代表団のみなさん



①岩田幸雄さん(写真)大阪原水協理事長 68歳(大阪代表団長)

- ②戸川省三さん かわち野医師協 67歳
- ③山本 樹さん 大阪平和委員会 24歳
- ④矢野正之さん 西淀川労連 58歳
- ⑤岡本亮介さん 大阪教職員組合 27歳
- ⑥中林真理子さん 大阪教職員組合 33歳
- ⑦岸上耕平さん 医療生協・同仁会 30歳
- ⑧増田 博さん ヘルスコープおおさか 67歳
- ⑨大勝地平さん 非核の会大阪 32歳

ヒバクシャ国際署名到達 10万3265筆

5月度6・9行動

☆5月9日(火)12時~

☆上本町近鉄百貨店前

# 大阪原水協第55回総会の成功を!

## 国連会議「学習



☆国連で演説する土田さん

五月二十七日(土)午後一時半から大阪原水協事務局近くの社会福祉会館で「大阪原水協第五十五回総会」が開かれます。総会日程は、午後一時半から三時までを議案討議を行い、午後三時より、土田弥生・日本原水協事務局次長の記念講演が予定されています。

土田さんは、三月二十八日、日本原水協を代表し

日本の原水爆禁止運動について、三分間の演説を行いました。土田さんは、日本の粘り強い国民平和大行進、世界大会署名運動を継続してきたことが、今討議している核兵器禁止条約の国連会議に結び付いていることを強調しました。今回の国連会議の感動を呼んだたくさんのことを話される予定です。

午後四時から、「ニューヨーク行動大阪代表団」の壮行会を行います。九名の参加者のうち、五名が二十代から三十代の青年です。各団体がこれからの運動を見据えて青年を送って来ています。大いに期待するものです。

## 全国常任理事会開かれる



四月二十六日から二十七日に日本原水協第319回常任理事会が東京都内で開かれました。大阪原水協から小松事務局長が出席しました。

安井・日本原水協事務局長は「被爆者、世界の仲間と私たちの運動で大きく国連を動かすことができました。今こそこのすばらしい成果に確信を持って、全国民

今回の国連会議で演説をした土田弥生・事務局次長は、「南海も国際舞台でスピーチしましたが、やはりドキドキでした。みなさんや被爆者のがんばりを世界に伝えることができ、本当に感動しました。それにつけ、日本政府の態度には怒り心頭でした」と、国連会議の状況を生き生きと伝えました。

## 今、歴史的転換期迎える

に知らせ、署名の前進を進めるときです」と挨拶しました。



☆4月15日、全国支援ネット総会で発言する藤原精吾・弁護団長

六月三日午後二時から「ノーモア・ヒバクシャ訴訟 勝利をめざす集会」が開催されます。毎年六月に支援集会が開かれてきました。今年の集会には、高草木博・日本原水協代表理事が「核兵器禁止条約をめぐる国際情勢」の講演が予定されています。

**6月3日(土)14時～**  
**グリーン会館「ノーモアヒバクシャ訴訟」集会**